



江戸時代のはじめは麻布、赤坂は野原で芝方面の海ぞいはいしがおいしげっていました。江戸がさかえるとともに、武士の家や神社、寺も多くなりました。明治になると、鉄道がひかれ、古川あたりには工場も多くなりました。戦そうでは大きなひがいをうけましたが、めざましく成長し、さまざまな交通の重要な地域になっています。なっています。

わたしたち住む街の地形や土地利用、商店街や集落分布の様子がわかります。人々の生活は、自然環境と密接に関わっていることが理解できます。地図に親しむことで位置や地形をより広範囲に関連させて考える習慣が身につきます。記号をつかって地図に表現したり地図を読みとる力を養うことができます。